

市長 コラム

文 / 笠間市長 山口 伸樹

献血



献血は茨城県赤十字血液センターが実施しており、本市では、民間の笠間献血連合会が推進母体として協力しています。

献血は水戸にある献血ルームで実施しているほか、市内では献血バスにより、笠間の陶炎祭などのイベントや市役所、大型商業施設など、年間50回前後行っています。また、笠間高校では、50年以上にわたり継続して協力いただいています。

献血の対象年齢は16歳～69歳の方です。最近是对象年齢の人口減少もあり、確保が年々難しくなっているとのことです。

笠間献血連合会の総会においてもセンターのデータを見ると減少傾向であり、新たな協力関係事業所などにも投げかけ、確保に努めています。今年も、笠間市消防団員を対象に初めて予定をしています。

輸血に使用する血液は、人工的に造ることができず、長期保存も難しく、安定的な確保が必要とのことです。

本市でも献血バスの受け入れ先（1日あたり45人程度が目標です）を探しています。

ぜひご協力を。

ちなみに、私の血液型はAB型のRH（-）です。

献血に関するお問い合わせは、県赤十字血液センターまでご連絡ください。

TEL 029-246-5566



詳細や問い合わせ
フォームはこちら



問 市外国人材支援センター（商工課内：内線 512）
【受付】平日 午前8時30分～午後4時30分
（土・日曜日、祝日、年末年始除く）

今月の

Pick up

県内初!!
笠間市外国人材支援センター
を開設

外国人材の雇用に取り組む市内事業者の支援窓口、市内で雇用・居住する外国人の生活の困りごとへの**一元的な相談窓口**として、商工課内に「笠間市外国人材支援センター」を開設しました。

外国人雇用に対する不安を解消するため、基礎的な知識から実際に採用するまでの準備・手続きが学べるセミナーを実施するなど、事業者の皆さんのニーズに合わせた支援を行います。

窓口やメールフォームでの相談も受け付けていますので、ぜひ気軽にご相談ください！